

当社ファンドの4月8日の基準価額の下落について

2025年4月8日、当社の以下ファンドの基準価額が前営業日比5%以上下落しましたので、ご報告いたします。

◆基準価額が前営業日比で5%以上下落したファンド(2025年4月8日現在)

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
YMアセット・好配当日本株ファンド	10,174円	-833円	-7.57%
YMアセット・優良米国株ファンド	10,373円	-630円	-5.73%
YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド	11,977円	-784円	-6.14%

※ファンドによって、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

4月4日の米国株式市場は大幅に続落し全面安の様相を呈しました。予想を上回る雇用統計の発表、中国による報復関税の発動、FRB(米連邦準備制度理事会)のパウエルFRB議長による関税が経済に与える影響が大きいというコメント、など様々なニュースが交錯する中、関税問題の影響が引き続き嫌気され、米国株式市場は大幅に下落しました。

この流れを受けて、同月7日の国内株式市場も大幅に下落しました。特に、日本の長期金利が低下したことから金融関連銘柄が大幅に下落しました。関税の影響が懸念される電気機器、機械関連銘柄等も下落しました。

また、為替市場において、リスク回避姿勢が強まったことなどを背景に、米ドルや豪ドルが対円で下落(円高)しました。

このため、YMアセット・好配当日本株ファンドが投資対象とする「日本好配当株ファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額は4月7日に前営業日比7.64%の下落となり、本日のYMアセット・好配当日本株ファンドは7.57%の下落となりました。また、YMアセット・優良米国株ファンドが投資対象とする「次世代米国代表株ファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)」の基準価額は4月7日に前営業日比5.75%の下落となり、本日のYMアセット・優良米国株ファンドは5.73%の下落となりました。YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンドが投資対象とする「オーストラリアリアルアセット・ファンド(適格機関投資家専用)」の基準価額は4月7日に前営業日比6.22%の下落となり、本日のYMアセット・オーストラリア好配当資産ファンドは6.14%の下落となりました。

◆今後の見通しおよび運用方針

関税率引き上げの背景にあるのは、米国製造業の地位低下です。関税率引き上げの主たる目的は、安い輸入品に対する製造業の競争力を高めることと、地位が低下した米国の製造業の労働者に対するアピールであると考えています。

一方、関税率引き上げが過度なインフレをもたらしてしまうことは、特に低所得の労働者層にとって大きなマイナスになります。そのため、米国への投資を増やす国に対しては、これまで関税率の引き上げをトーンダウンさせることもあり、交渉次第では部分的な譲歩が積み上がる可能性もあります。

短期的には、今回発表された関税率の引き上げやインフレ再燃に伴う景気減速懸念などからボラティリティが高まる局面が想定されます。しかしながら、最も重要な米国の競争力の源泉である、イノベーションやアニマルスピリッツが損なわれるとは思えません。また、米国への投資が増えていくことも期待されます。こうしたことから、中長期的な目線で見たときの米国の強みには大きな変化はないと考えております。

国内株式市場においては、東京証券取引所による「資本コストや株価を意識した経営」の要請や持ち合い解消の進展、アクティビストによる大量保有の増加などを受けて企業の株主還元姿勢が積極化しており、これらを背景に良好な需給環境が株価の下支え要因になると考えております。

ファンドの基本的な運用方針に変更はありません。今後も市場動向等に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにワイエムアセットマネジメントにより作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ワイエムアセットマネジメント株式会社083-223-7124(営業日の9:00~17:00)HP <http://www.ymam.co.jp/>

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

商号等 ワイエムアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第44号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容
直接的にご負担いただく費用	購入時手数料	0~2.2% (税抜2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
	信託財産留保額	ありません。	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。
信託財産で間接的に負担いただく費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.1~1.54%程度 ^(注)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。
	その他の費用 ・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

(注)ファンド・オブ・ファンズの場合、ファンドが投資対象とする投資信託証券における運用管理費用を加えた実質的に負担いただく費用を表示しています。

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率はワイエムアセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

商号等 ワイエムアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第44号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。